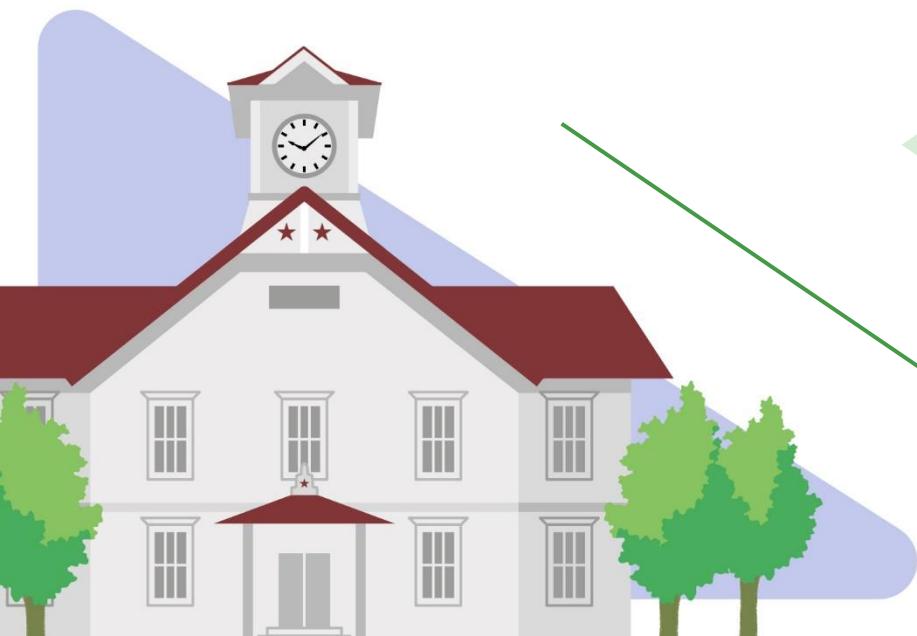


SAPPORO

札幌市 インパクトレポートブック

令和
5年度発行版



1 札幌市とSDGsの関わり

札幌市のSDGs達成に向けた取組方針	3
「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」(ビジョン編)	4

2 札幌市サステナビリティファイナンス・フレームワークに基づくレポーティング

令和5年度サステナビリティボンドの発行概要	6
令和5年度資金の充当状況・レポーティング項目	7
令和5年度サステナビリティボンドの資金使途について	9
令和5年度サステナビリティボンドの投資表明一覧	14



Chapter

1

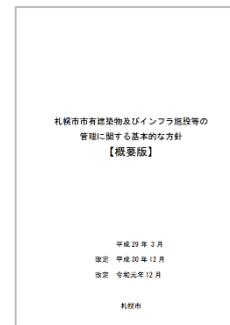
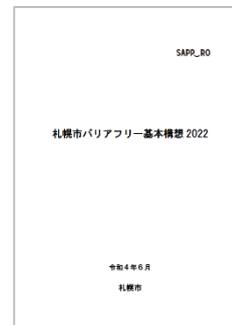
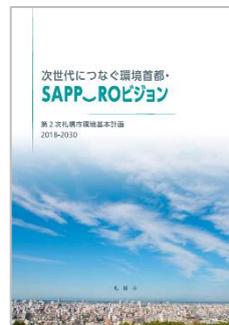
札幌市とSDGsの関わり



SAPP_RO

- 札幌市では、現在の課題と将来を見据えた札幌市の目指すべき都市像の実現に向けて、「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」を策定したほか、「第2次札幌市環境基本計画」などを策定。SDGsの達成に向けて全庁的に取り組みを進めています
- 各種表彰等も受賞するなど、札幌市の取り組みは対外的な評価も獲得しています

札幌市のSDGsを巡る動向と取り組み



各種施策を通じてSDGsの達成を協力を推進



「LEED for Cities and Communities」



LEEDの認証システムのカテゴリの1つ。最高ランクの「プラチナ」の認証を2020年1月に取得。本認証を取得するのは日本の都市では初めてであり、取得時点において世界で最高得点を獲得



「SDGs未来都市」



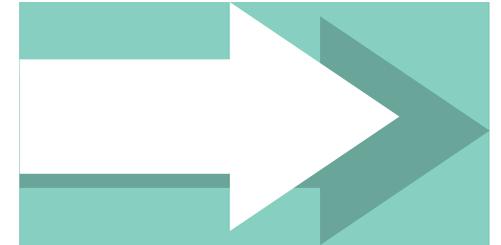
内閣府が2018年度に開始した制度である「SDGs未来都市」の初めての選定で札幌市が選定

- 今後10年間のまちづくりの重要概念と、まちづくりの分野ごとの基本目標を設定
- 札幌市の強みや弱み、機会と脅威を整理するとともに、「まちづくりの重要概念」のほか、SDGsの理念やゴールを踏まえて決定

「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」の構成

1. まちづくりの重要概念

- **ユニバーサル（共生）**：「誰もが互いにその個性や能力を認め合い、多様性が強みとなる社会」の実現
- **ウェルネス（健康）**：「誰もが生涯健康で、学び、自分らしく活躍できる社会」の実現
- **スマート（快適・先端）**：「誰もが先端技術などにより快適に暮らし、新たな価値の創出に挑戦できる社会」



2. 8つの「まちづくりの分野」と20の「まちづくり基本目標」

まちづくりの分野	まちづくりの基本目標	まちづくりの分野	まちづくりの基本目標
1 子ども・若者	① 安心して子どもを生育することができる、子育てに優しいまち ② 誰一人取り残されずに、子どもが伸び伸びと成長し、若者が希望を持って暮らすまち ③ 一人一人の良さや可能性を大切に教育を通して、子どもが健やかに育つまち	5 経済	⑩ 強みを活かした産業が北海道の経済をけん引しているまち ⑪ 多様な主体と高い生産性、チャレンジできる文化が経済成長を支えるまち ⑫ 雇用が安定的に確保され、多様な働き方ができるまち
2 生活・暮らし	④ 誰もが健康的に暮らし、生涯活躍できるまち ⑤ 生活しやすく住みよいまち	6 スポーツ・文化	⑬ 世界屈指のウインタースポーツシティ ⑭ 四季を通じてだれもがスポーツを楽しむことができるまち ⑮ 文化芸術が心の豊かさや創造性を育み、世界とつながるまち
3 地域	⑥ 互いに認め合い、支え合うまち ⑦ 誰もがまちづくり活動に参加でき、コミュニティを育むまち	7 環境	⑯ 世界に冠たる環境都市 ⑰ 身近なみどりを守り、育て、自然と共に暮らすまち
4 安全・安心	⑧ 誰もが災害に備え、迅速に回復し、復興できるまち ⑨ 日常の安全が保たれたまち	8 都市空間	⑱ コンパクトで人にやさしい快適なまち ⑲ 世界を引き付ける魅力と活力あふれるまち ⑳ 都市基盤を適切に維持・更新し、最大限活用するまち



Chapter

2

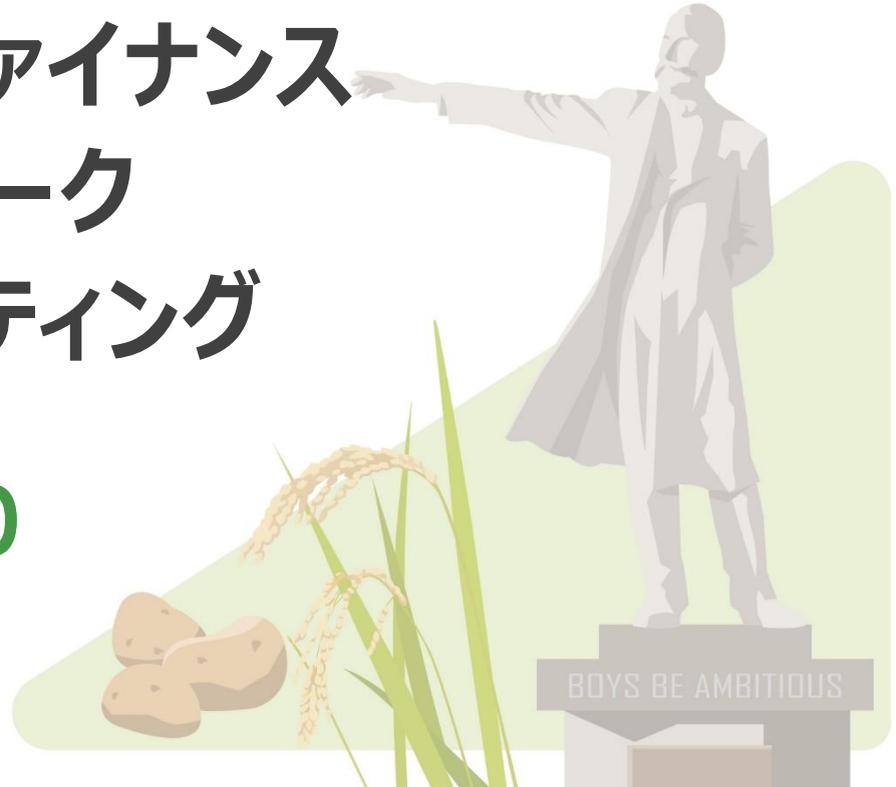
札幌市

サステナビリティファイナンス

・フレームワーク

に基づくレポーティング

SAPP_RO



BOYS BE AMBITIOUS

令和5年度 サステナビリティボンドの発行概要

- 札幌市として初となるサステナビリティボンドの発行概要は以下の通りです
- また、札幌市は国際資本市場協会(ICMA)が定めるグリーンボンド原則等各種原則に基づき、調達資金の使途、プロジェクトの評価と選定プロセス、調達資金の管理、レポート等々の要素により構成される「札幌市サステナビリティファイナンス・フレームワーク」を策定、R&Iより適合性評価を取得

令和5年度サステナビリティボンドの発行概要	
項目	概要
債券名称	札幌市令和5年度第8回公募公債（5年・サステナビリティボンド）
年限	5年（満期一括償還）
発行額	50億円
各公債の金額	1,000万円
利率	0.314%
条件決定日 ／発行日	2024年（令和6年）1月19日（金） ／2024年（令和6年）1月30日（火）発行
主幹事	野村証券、大和証券
外部評価機関	第三者機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）より、 国際資本市場協会（ICMA）等による 各種原則・ガイドラインへの適合性について、評価を獲得
購入対象	法人投資家
投資表明件数	66件（うち市内53件）

札幌市サステナビリティファイナンス・フレームワークの概要	
項目	概要
1 調達資金の使途	<ul style="list-style-type: none">第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン（ビジョン編）の実現に資する主な取り組みに充当する予定
2 プロジェクトの評価と選定プロセス	<ul style="list-style-type: none">財政局財政部企画調査課と事業所管課が調整の上、対象プロジェクトに適合する事業を選定し、財政局長が最終決定プロジェクトの選定にあたっては、環境に与えるネガティブな影響についても確認。選定されたプロジェクトは関係各局との協議を経て最終決定
3 調達資金の管理	<ul style="list-style-type: none">調達資金は、財政局財政部企画調査課および各所管課と連携のうえ、全ての歳入と歳出について執行結果と決算関係書類を作成。監査委員による意見とともに、決算関係書類は市議会に提出され承認を受ける会計年度終了時、充当プロジェクト名および充当金額を財政局長が確認調達資金の充当が決定されるまでの間は、会計管理者が指定金融機関の預金口座において現金等で管理
4 レポート	<ul style="list-style-type: none">充当内容及び充当金額は資金調達の翌年度に開示。調達資金の充当計画に大きな状況変化が起きた場合には速やかに開示充当した事業による環境・社会的課題の解決に関するインパクトレポートは、資金調達の翌年度に開示

- 令和5年度の発行額50億円については、以下の事業へと充当しました
- そのうち、グリーン適格プロジェクトに該当する事業は以下となります

資金使途・環境改善効果等の一覧（グリーン適格プロジェクト）

【グリーン適格プロジェクト】

プロジェクト分類	対象事業	充当金額 (百万円)	効果／実施内容
環境性能を考慮した 建築物整備事業	下記いずれかの認証取得（予定含む）をする 市有施設、市管理施設の新築・改修 <ul style="list-style-type: none"> ■ ZEB（nearly, ready, oriented含む） ■ BELS：5つ星 ■ LEED：PLATINUM・GOLD・SILVER ■ DBJ Green Building認証：5つ星・4つ星・3つ星 	1,398	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中央区複合庁舎整備 ZEB ready / BELS：5つ星 一次エネルギー消費量：55%削減
清掃工場整備事業	老朽化した焼却施設の改修・建替え 老朽化した焼却設備の改修・更新 廃棄物発電・熱回収施設の導入・整備・更新	1,382	<ul style="list-style-type: none"> ■ 駒岡清掃工場更新事業 年間発電量：約78,000MWH/年 売電によるCO₂削減効果：約34,000t-CO₂/年 余熱利用によるCO₂削減効果：約9,000t-CO₂/年
LED化推進事業	市有施設および市管理施設の照明のLED化 市内設置街路灯のLED化	690	<ul style="list-style-type: none"> ■ 街路灯LED化 設備施設数：1,635件 エネルギー削減量：約300,760kWh/年 ■ エルムトンネル照明設備更新 設備施設数：1件 エネルギー削減量：約312,000kWh/年

- 令和5年度の発行額50億円については、以下の事業へと充当しました
- そのうち、ソーシャル適格プロジェクトに該当する事業は以下となります

資金使途・環境改善効果等の一覧（ソーシャル適格プロジェクト）

【ソーシャル適格プロジェクト】

プロジェクト分類	対象事業	充当金額 (百万円)	効果／実施内容		
			アウトプット	アウトカム	インパクト
バリアフリー化推進事業	市有・市管理施設および 市管理道路のバリアフリー化 ■ エレベーター整備 ■ バリアフリー／ユニバーサルデザイントイレ整備 ■ 歩行空間ネットワークのバリアフリー化 ■ 民間公共的施設のバリアフリー化費用補助	232	■ エレベーター整備	■ エレベーター設置：地下鉄東西線新さっぽろ駅、地下鉄東西線大谷地駅、地下鉄南北線北24条駅	■ 全ての市民が社会に参加できる地域づくり、多くの市民が訪れる駅周辺などで歩いて暮らせるまちづくり
学校施設整備事業	市立学校関連施設における整備 ■ リニューアル改修（バリアフリー化整備含む）	1,298	■ 学校施設改修等整備 ■ リニューアル改修 ■ バリアフリー化	■ 学校施設改修等整備 ■ リニューアル改修 ■ バリアフリー化：小中学校計33校	■ 子供たちの多様なニーズに応じた教育環境の向上や老朽化対策に係る整備

- 実際の事業ごとの充当内容および結果は以下となります



プロジェクト分類	対象事業	環境面での便益
環境性能を考慮した建築物整備事業	下記いずれかの認証取得（予定含む）をする 市有施設、市管理施設の新築・改修 <ul style="list-style-type: none"> ■ ZEB (nearly, ready, oriented含む) ■ BELS : 5つ星 ■ LEED : PLATINUM・GOLD・SILVER ■ DBJ Green Building認証 : 5つ星・4つ星・3つ星 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 温室効果ガスの排出削減

中央区複合庁舎整備



完成イメージ

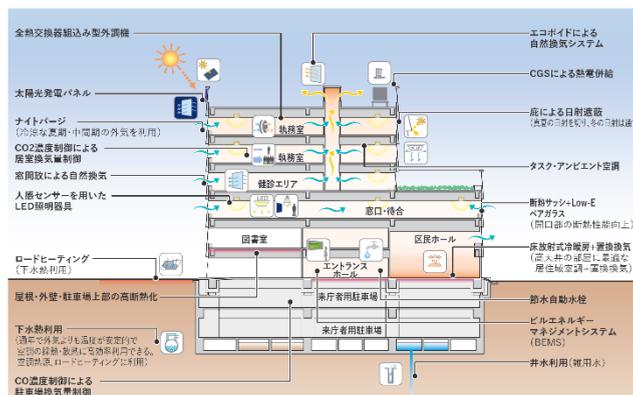
施設コンセプト

- ① 誰にもやさしい庁舎
- ② 長く愛着を持てる庁舎
- ③ 災害に強い庁舎
- ④ 環境・景観に配慮した庁舎



◆ 庁舎整備の概要

- いつの時代も市民に寄り添う「まちのコンシェルジュ」を基本コンセプトに中央区複合庁舎を整備
- 令和7年2月25日（火）の供用開始を目指して準備中
- 太陽光パネルによる発電やエコボイドによる自然換気に加え、未利用エネルギーである下水熱をロードヒーティングや空調熱源に活用。エネルギー削減量は55%とZEB Ready の評価に加え、BELS 5つ星を獲得



※計画内容は変更になる可能性があります

令和5年度 サステナビリティボンドの資金使途について②

● 実際の事業ごとの充当内容および結果は以下となります



プロジェクト分類	対象事業	環境面での便益
清掃工場整備事業	老朽化した焼却施設の改修・建替え 老朽化した焼却設備の改修・更新 廃棄物発電・熱回収施設の導入・整備・更新	■ 温室効果ガス排出量削減

駒岡清掃工場更新

工場の完成イメージ



◆ 事業の基本理念と基本方針

<基本理念>

環境・エネルギー・地域融和を次世代に繋ぐ廃棄物処理施設

<基本方針>

- 環境に対して安全、安心を約束する施設
- 高効率なエネルギー回収を行う施設
- 地域への融和に貢献する施設

◆ 施設概要

建設場所	札幌市南区真駒内129番3他	
運営期間	2025年8月～2045年3月	
敷地面積	約82,000㎡	
焼却施設	処理対象物	燃やせるごみ、破碎施設からの破碎残渣
	処理法式	全連続燃焼式（ストーカ式）
	処理能力	600t/日（300t/24h×2炉）
破碎	処理対象物	燃やせないごみ、大型ごみ
	処理法式	破碎・選別
	処理能力	130t/日（回転：50t/日 剪断：80t/日）

脱炭素社会の実現に向けた高効率発電と余熱利用

発電計画	年間発電量	約78,000MWh/年
	年間売電電力量	約60,000MWh/年
	発電効率	26.5%
	CO ₂ 削減効果	約34,000t-CO ₂ /年
余熱利用計画	現状の地域熱供給	真駒内エリアの集合住宅約1,750戸や業務施設約10施設に給湯・冷暖房熱源を供給。4～5割を供給
	新工場の熱供給増強	熱供給量を従来の約2倍に増強し、地域熱供給の9割以上を供給する計画。約9,000t-CO ₂ /年のCO ₂ 削減効果を見込む



- 実際の事業ごとの充当内容および結果は以下となります

プロジェクト分類	対象事業	環境面での便益
LED化推進事業	市有施設および市管理施設の照明のLED化 市内設置街路灯のLED化	■ エネルギー使用量削減

LED化推進事業

LED街路灯の整備



◆ 札幌市のLED化推進の取組

- 2021年3月、札幌市は「札幌市気候変動対策行動計画」を策定し、「2030年の目標と達成に向けた取組（市役所編）」を設定しました。同計画では、自ら排出量の削減に率先して取り組む姿を市民・事業者へ示していくため、2030年度の温室効果ガス排出量を2016年比で60%削減することを目標に掲げています
- 照明LED化は同計画の中でも省エネルギー対策に資する重要な施策として位置付けられており、札幌市は2030年度までに全市有施設・市管理施設のLED化を目指し、事業を推進しています

エルムトンネル照明設備更新



エルムトンネルとは...

- 全長730m、幅31m・高さ8m構造。北海道大学札幌キャンパスの地下を通るトンネルです
- 北海道大学キャンパスにはこの木が自生し、「エルムの森」と呼ばれていることから、「環状通エルムトンネル」と命名されました



- 実際の事業ごとの充当内容および結果は以下となります



プロジェクト分類	対象事業	社会的な便益
バリアフリー化推進事業	市有・市管理施設および市管理道路のバリアフリー化 <ul style="list-style-type: none"> ■ エレベーター整備 ■ バリアフリー／ユニバーサルデザイントイレ整備 ■ 歩行空間ネットワークのバリアフリー化 ■ 民間公共的施設のバリアフリー化費用補助 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 全ての市民が社会に参加できる地域づくり、多くの市民が訪れる駅周辺などで歩いて暮らせるまちづくり

バリアフリー化の推進



▲ バリアフリーエレベーター設置例(地上)



▲ バリアフリーエレベーター設置例(地下)

◆ 札幌市のバリアフリー化推進の取組

- 札幌市では平成21年に「新・札幌市バリアフリー基本構想」を策定し、駅周辺や公共施設が集まる地区を対象に重点的かつ一体的なバリアフリー化を推進しています
- 令和4年には、法改正や地域の状況変化等に合わせて「札幌市バリアフリー基本構想2022」として3度目の改定を行い、ハード・ソフト両面からより効果的な取組を実施することとしています

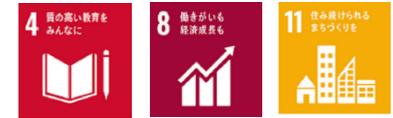
◆ 令和5年度の調達資金の充当事業

- 令和5年度の調達資金は以下3駅のエレベーター設置事業（エレベーター設置に係る設計や工事）に充当されています

地下施設 バリアフリー化 推進対象駅	地下鉄東西線新さっぽろ駅
	地下鉄東西線大谷地駅
	地下鉄南北線北24条駅

車いす使用者をはじめ誰もが安全に安心して地下鉄を利用できるように、内部の広さや出入口の幅を確保したエレベーターを複数設置し、地下鉄駅と地上等を結ぶバリアフリールート of 更なる充実を図っています





- 実際の事業ごとの充当内容および結果は以下となります

プロジェクト分類	対象事業	社会的な便益
学校施設整備事業	市立学校関連施設における整備 ■ 新築、増築、改築 ■ 学校施設改修 ■ リニューアル改修 ■ バリアフリー化	■ 子供たちの多様なニーズに応じた教育環境の向上と老朽化対策の一体的整備

学校施設整備



▲ エレベーター



▲ バリアフリースクール



▲ リニューアル改修(教室)



▲ リニューアル改修(理科室)

◆ 札幌市の学校施設整備の取組

- 札幌市には300校を超える学校施設があり、このうち約7割の施設で築30年以上が経過し、老朽化が進んでいます
- こうした中、札幌市では「札幌市学校施設維持更新基本計画」に則り、児童生徒が安心して充実した学校生活を送ることができる環境を形成できるよう取り組んでいます

◆ 令和5年度の調達資金の充当事業

- 令和5年度の調達資金は各学校のバリアフリー化を中心に以下に充当しています

学校施設改修	緊急整備等（中学校）	
リニューアル改修	リニューアル改修・校舎	
バリアフリー化	エレベーター・ バリアフリースクール・スロープ	8校
	バリアフリースクール・ スロープ	3校
	バリアフリースクール	22校

令和5年度 サステナビリティボンドの投資表明一覧

- 市内外の69件の投資家の皆様にご購入頂き、本市の取り組みに賛同する66件（うち市内53件）の投資表明を行っていただきました（令和6年3月29日時点、五十音順）

- 株式会社 アーバンテクニクス
- 株式会社 あいプラン
- あすか信用組合
- 学校法人 東学園
- 社会福祉法人明日萌
- 株式会社アミノアップ
- 株式会社アルファ技研
- 伊藤組土建株式会社
- 株式会社エコテック
- SSKファシリティーズ株式会社
- 株式会社 エル技術コンサルタント
- 大阪信用金庫
- 渡島信用金庫
- 株式会社 キース
- 社会福祉法人義弘会東月寒認定こども園
- 栗林石油株式会社
- 医療法人溪和会江別病院
- 学校法人 光塩学園
- 株式会社 公清企業
- 株式会社 工成舎
- (株)小鍛冶組
- (株)コカジホールディングス
- 社会福祉法人 札幌あさひ会
- 公益財団法人札幌市公園緑化協会
- 社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会
- 一般財団法人札幌市職員福利厚生会
- 一般財団法人札幌市スポーツ協会
- 公益財団法人札幌市中小企業共済センター
- 証券会員制法人 札幌証券取引所
- 札幌水材株式会社
- 札幌中央信用組合
- 株式会社札幌リゾート開発公社
- 株式会社敷島屋
- 信金中央金庫
- 株式会社 砂子組
- ソニー損害保険株式会社
- 学校法人谷内学園
- 帝国セキュリティ 株式会社
- デリシャス株式会社
- 道央青果協同組
- 徳島県市町村総合事務組合
- 株式会社中山組
- 株式会社ナルミ
- 株式会社 ニスコ
- ニチレキ株式会社
- 株式会社日本貿易保険
- 株式会社東日本銀行
- 藤井設備株式会社
- 株式会社 双葉工業社
- 学校法人北星学園
- 株式会社 ほくていホールディングス
- 株式会社北洋銀行
- 株式会社補償セミナー
- 北海コンノ急送 株式会社
- 株式会社北海道銀行
- 北海道コカ・コーラボトリング株式会社
- 一般社団法人北海道総合在宅ケア事業団
- 北海道建物株式会社
- 北海道道路エンジニアリング株式会社
- 一般社団法人 北海道富山会館
- 株式会社 北海道美術センター
- 株式会社ホツカン
- 北関電気工事 株式会社
- 丸水札幌中央水産 株式会社
- 株式会社 モリオ
- 社会福祉法人杜の会

- 札幌市債及び札幌市の財政状況などについての詳細は、それぞれ以下のページでご覧いただけます。ぜひご利用ください。

公式ホームページURL : <https://www.city.sapporo.jp/>

市債・IR

掲載内容

- 市債発行計画
 - 市債発行実績
 - IR・格付け情報
- など

二次元バーコード



URL

<https://www.city.sapporo.jp/zaisei/shisai/index.html>

財務情報

掲載内容

- 健全化判断比率・資金不足比率
 - 財政状況資料集
 - 決算カード・財政統計
- など

二次元バーコード



URL

<https://www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo/zaimu/index.html>

お問合せ先

札幌市財政局財政部 企画調査課

〈TEL〉

011-211-2216

〈FAX〉

011-218-5147

〈E-mail〉

kousai@city.sapporo.jp

当資料は、札幌市債の購入をご検討いただいている投資家の方々に、札幌市の財政状況等について説明することを目的とするものであり、特定の債券の売り出しまたは募集を意図するものではありません。

予算・決算

掲載内容

- 各会計の当初予算・補正予算
 - 各会計の決算書
- など

二次元バーコード



URL

<https://www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo/yosan-kessan/index.html>

出資団体の財務情報

掲載内容

- 市の財政的関与の状況
 - 出資団体の経営状況
 - 出資団体に関する取組
- など

二次元バーコード



URL

<https://www.city.sapporo.jp/somu/shusshi-dantai/>